

さらなる「成長」を目指し 未来を見据えた 強く優しい市政運営を

鴻野 潔 ※中村 明子 平田 裕也
福井 浩二 真鍋宗一郎

※は発言者

中心市街地におけるハード整備とソフト整備の推進を

議員 中心市街地のまちづくりについては、魅力向上等に向けたハード整備と、駅前での客引き行為を撲滅するためのソフト整備をともに進めることが重要と考えますが、見解を伺います。

市長 対象となるJR高槻駅及び阪急高槻市駅を含むエリアでは、中心市街地活性化基本計画等に基づき



▲今後バリアフリー化が進められる高槻停車場線

ハード整備を進めました。今後も、本市のメインストリートである高槻停車場線のバリアフリー化等、居心地がよく歩きたくなるまちづくりに取り組みます。また、客引き等の迷惑行為は大阪府の条例で禁止されているため、高槻警察署に対し、必要に応じて巡回強化を依頼するなど対応していきます。引き続き、高槻警察署との更なる連携を図り、安全・安心のまちづくりに取り組みます。

スポーツ環境の充実を 図るため武道館の建設を

議員 スポーツ環境の充実に向けて、我が国の伝統武道を青少年に普及奨励し、心身の錬磨を通じて健全な育成を図る視点から、活動の中心となる武道館を建設すべきと考えますが、見解を伺います。

市長 本市のスポーツ施設は、総合スポーツセンターや萩谷総合公園、古曽部防災公園等に体育館をはじめ様々な施設を備えており、多種多様なスポーツで市民にご利用いただいています。このような状況を踏まえ、武道館の建設は、スポーツ施設の利用状況や市民ニーズ等を勘案し検討します。

行政サービスの持続的な 提供のためICTの活用を

議員 ICTの活用により、市民にとって十分な行政サービスを持続的に提供できると考えますが、今後

のICTの効果的な利活用について見解を伺います。

市長 デジタル技術等の活用により、住民の利便性向上や業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげることが求められます。自治体DX推進計画の重点取組事項のうち、行政手続のオンライン化については、介護関係等の手続きを市民が自宅のパソコン等からオンラインでできるよう準備を進めます。

産婦健診の事業化 市の見解は

議員 産婦の身体等の状況をいち早く知るためにも産婦健診への支援は意義深いと考えますが、産婦健診の事業化を通じた産婦への支援について見解を伺います。

市長 出産後2週間及び1か月の時期に受診する健診に対し新たに費用助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。また、健診結果

から産婦の精神状態等を把握できるため、産後うつ等を早期に発見し必要な支援につなげることで、産婦の不安を取り除き、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。

将棋のまち高槻 今後の展開は

議員 「将棋のまち高槻」における将棋振興策について、今後の展開を伺います。

市長 今後は、名人戦の誘致など、将棋を通じた更なるにぎわいの創出を図るとともに、高槻産の木材を使用した将棋駒や高槻と将棋の歴史等を記載したオリジナル将棋ノートを小学生に配布するほか、広報媒体に詰め将棋コーナーを新設するなど、市民や子どもたちが身近に将棋文化に触れる機会を増やし、将棋文化の振興を図ります。